

☒ テキストの特色 ☒

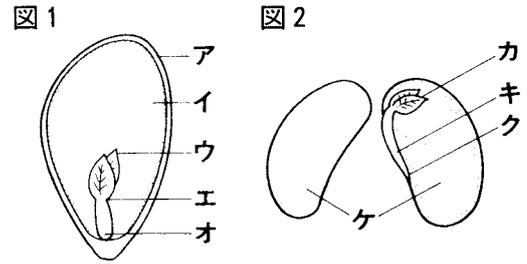
- このテキストは、中学受験にも対応できるように、おもに5年生の前半で学習する内容を中心にまとめてあります。
- 各講座は「まとめの問題」と「練習問題」で構成されています。
- 「まとめの問題」は、空らんをことばでうめる形式で、基本事項を確認することができます。「練習問題」は、中学受験にも対応できる問題がふくまれています。

も く じ

① たねのつくりと発芽	2
② 植物の成長とかんきょう	5
③ 動物のたんじょう	8
④ 水中の小さな生き物	11
⑤ 天気の変化	14
⑥ 花のつくり	17
⑦ 実のでき方	19
⑧ 流れる水のはたらき	22

練習問題

1 《たねのつくりと発芽》 右の図1はカキのたねのつくり、図2はインゲンマメのたねのつくりを表しています。これについて、次の各問いに答えなさい。



(1) 図1, 図2で、発芽のときの養分がふくまれている部分は、それぞれどこですか。図のア～ケから選びなさい。

図1 () 図2 ()

(2) (1)で答えた部分の名前は、それぞれ何といいますか。ことばで答えなさい。

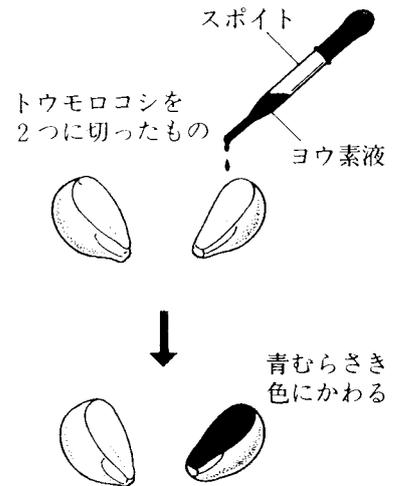
図1 () 図2 ()

(3) 図1のア～オから、はいとよばれる部分をすべて選びなさい。 ()

(4) 図2のカ～ケから、本葉になる部分を選びなさい。 ()

2 《発芽と養分》 たねにふくまれている養分と、発芽の関係を調べるために、トウモロコシを使って、次の実験をおこないました。これについて、あとの各問いに答えなさい。

[実験] トウモロコシのたねを2つに切り、右の図のように、切り口にヨウ素液をつけました。その結果、切り口が青むらさき色に変わりました。



(1) この実験で、切り口が青むらさき色に変化したのは、トウモロコシにどのような養分がふくまれているからですか。ことばで答えなさい。 ()

(2) 発芽後のトウモロコシのたねを使って、同じ実験をしたとき、どのようなちがいがありますか。次から選びなさい。

ア 青むらさき色がこくなる。 ()

イ 青むらさき色がうすくなる。 ウ ちがいはない。

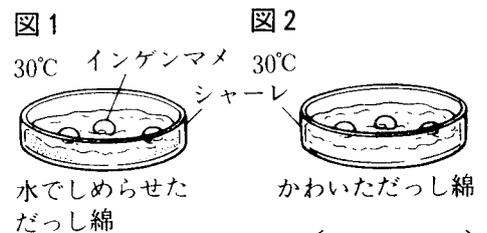
(3) (2)の結果の理由を、次から選びなさい。 ()

ア たねの養分が発芽に使われたから。

イ 光合成により養分がつくられたから。 ウ たねの養分は発芽に関係ないから。

3 《発芽と水分》 インゲンマメのたねを使って、次のような発芽の実験をしました。これについて、あとの各問いに答えなさい。

[実験] 右の図1は、インゲンマメのたねの下に水でしめらせただし綿をしき、図2は、インゲンマメのたねの下にかわいただし綿をして、それぞれ30℃の温度のところにおきました。

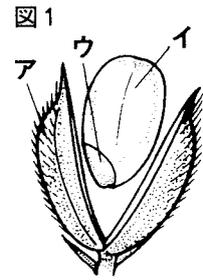


(1) 図1, 図2のうち、発芽するのはどちらですか。 ()

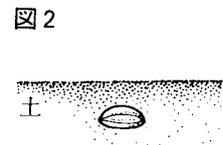
(2) (1)より、発芽には何が必要だといえますか。ことばで答えなさい。 ()

4 たねのつくりと発芽

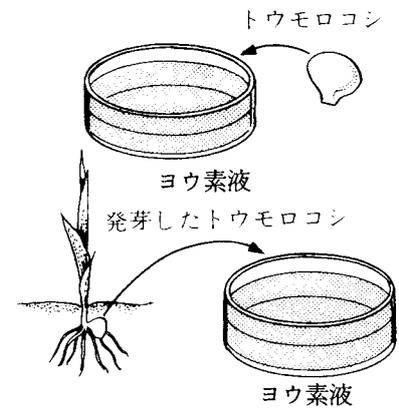
4 《イネのたねの発芽》 右の図1は、イネのたねのつくりのスケッチです。これについて、次の各問いに答えなさい。



- (1) 図1のウの部分を何といいますか。ことばで答えなさい。
()
- (2) 発芽のときの養分はどこにたくわえていますか。図1のア～ウから選びなさい。
()
- (3) 発芽して、根や芽になって成長していく部分はどこですか。図1のア～ウから選びなさい。
()
- (4) 図2は、イネのたねを土の中にうえたようすです。このあと、発芽したときの芽や根のようすを、図の中に書きこみなさい。



5 《トウモロコシの発芽》 右の図のように、トウモロコシのたねの発芽前のものと、芽が育ったものをそれぞれ切って、ヨウ素液につけてみました。芽が育ったときのたねをヨウ素液につけたものは、芽がでる前のたねとくらべて、ヨウ素液の反応はどのようになりますか。次から選びなさい。



- ア 同じように青むらさき色になる。
- イ 発芽前のものどちがい、ほとんど青むらさき色にならない。
- ウ 発芽前のものよりもこい青むらさき色になる。

6 《たねの発芽の条件》 インゲンマメのたねが発芽するには、何が必要か調べるため、右の表のように条件を変えて実験し、結果をまとめました。これについて、次の各問いに答えなさい。

	条 件				実験結果
	水	光	空気	温度	
A	○	×	○	2℃	発芽しなかった
B	○	○	○	20℃	発芽した
C	○	×	○	20℃	発芽した
D	○	×	×	20℃	発芽しなかった
E	×	○	○	20℃	発芽しなかった

- (1) 発芽するとき、空気が必要かどうかを調べるには、どの実験とどの実験をくらべたらよいですか。表のA～Eから選びなさい。
()

○…じゅうぶんにあたえたもの
×…あたえなかったもの

- (2) AとCの実験をくらべると、発芽するとき何が必要だということがわかりますか。ことばで答えなさい。
()
- (3) BとEの実験をくらべると、発芽するとき何が必要だということがわかりますか。ことばで答えなさい。
()
- (4) この実験から、光はたねの発芽に必要であるといえますか。次から選びなさい。
ア いえる。 イ いえない。 ウ この実験ではわからない。 ()
- (5) (4)の答えは、どの実験からわかりますか。表のA～Eから選びなさい。
(と)
- (6) この結果から、発芽に必要な条件は、少なくともいくつあるといえますか。()

2

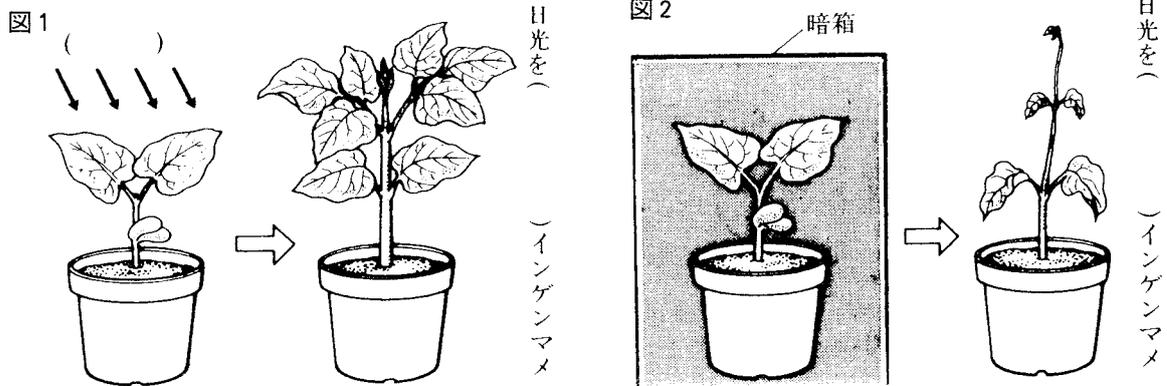
植物の成長とかんきょう

- 学習内容
 ①植物の成長と日光
 ②植物の成長と肥料

まとめの問題 空らんをうめてみよう

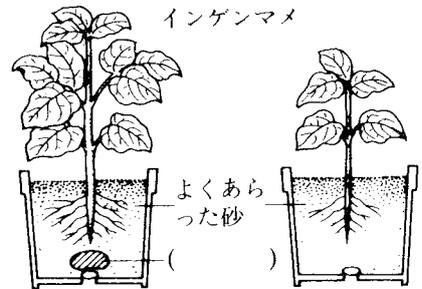
■ 植物の成長と日光 次の文の () にあてはまることばを書き入れなさい。

- ① 日光にあてたインゲンマメは、緑色は (), くきは (), たくましく育つ。
 ② 日光をあてないで育てたインゲンマメは、ひょろひょろと () のび、葉は (), 緑色にならず、黄色くなる。



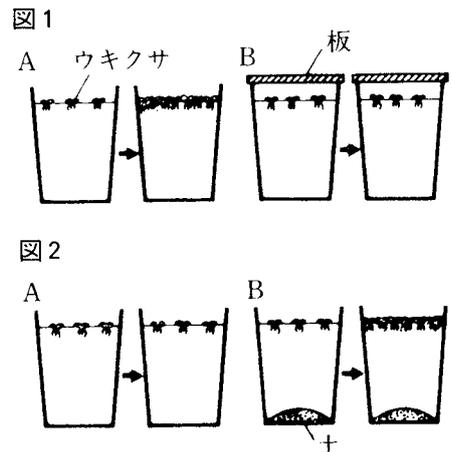
2 植物の成長と肥料 次の文の () にあてはまることばを書き入れなさい。

- ① 右の図のように、肥料を入れたもののほうが、くきは、 (), 背は (), 葉の緑色も () なる。
 ② 自然の状態の土には、植物や () の死がいなどが () されてできた養分がふくまれている。これらが、植物が育つための () になっている。



3 ウキクサの育ち方 次の文の () にあてはまることばを書き入れなさい。

- ① 図1のA, Bでは、 () のほうが数がふえる。このことから、ウキクサには () が必要であるといえる。
 ② 図2のA, Bでは、 () のほうが数がふえる。これは、土の中に () になるものがふくまれているからである。このことから、ウキクサには肥料が必要であるといえる。
 ③ ウキクサの成長に適切な温度は () くらいである。



練習問題

1 《インゲンマメの成長の条件》 右の図1, 図2のようにしてインゲンマメを育てました。

(1) 図1のA, Bで, 先に背が高くなるのはどちらですか。

()

(2) 図1のA, Bで, くきが太く育つのはどちらですか。

()

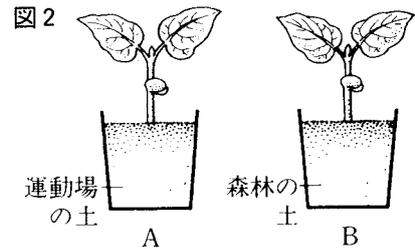
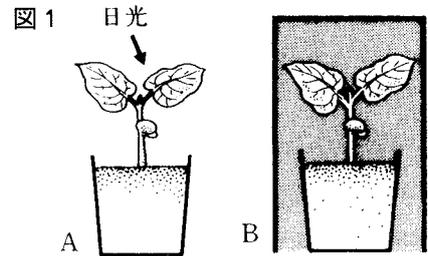
(3) 図2のA, Bで, どちらのほうがよく育ちますか。

()

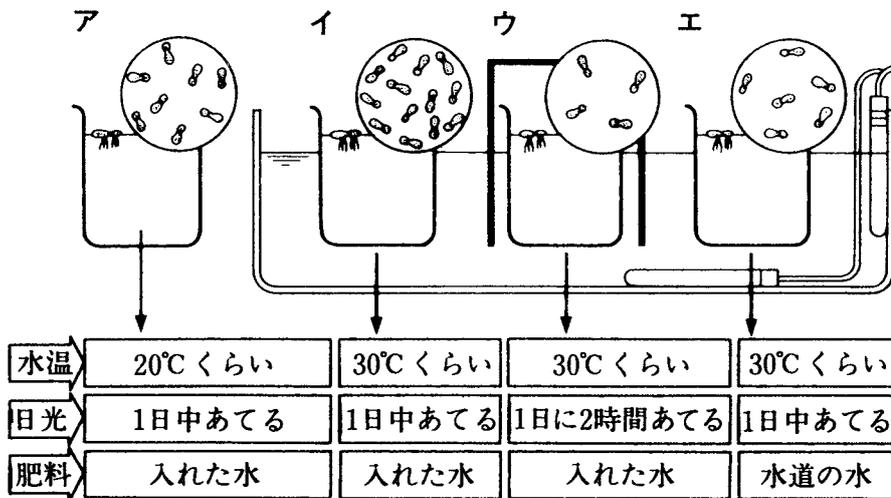
(4) (3)の理由をかんとんに説明しなさい。

()

(5) 図1, 図2で示されたような実験の結果から, インゲンマメの成長には何が必要だといえますか。2つ, ことばで答えなさい。 () ()



2 《ウキクサの成長の条件》 下の図のように, 水温, 日光, 肥料などの条件を変えて, ウキクサの成長を調べる実験をしました。図の丸いわくの中が, それぞれの結果を表しています。これについて, あとの各問いに答えなさい。



(1) ウキクサのふえ方と水温の関係は, ア~エのうち, どれとどれをくらべればよいですか。

()

(2) (1)より, ウキクサがふえるには, 20℃と30℃とではどちらが適当であるといえますか。

()

(3) ウキクサのふえ方と, 日光の関係は, ア~エのうち, どれとどれをくらべればよいですか。

() と ()

(4) ウキクサのふえ方と, 肥料の関係は, ア~エのうち, どれとどれをくらべればよいですか。

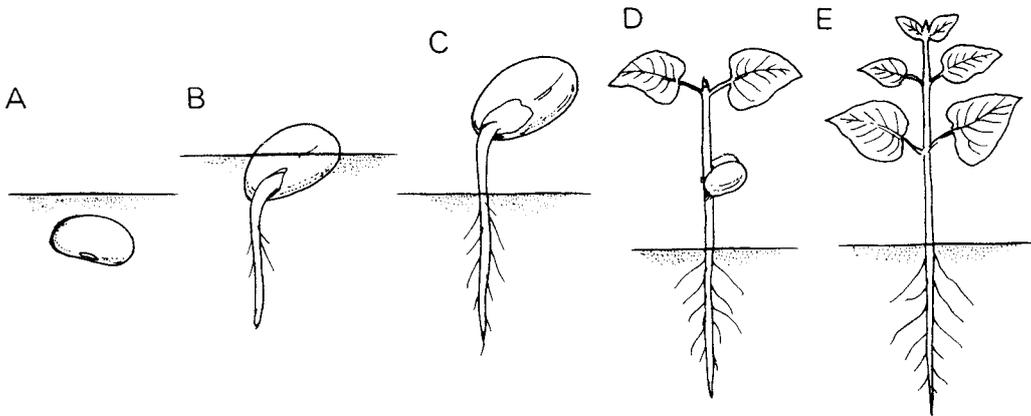
() と ()

(5) エのビーカーに, 森林の土を入れました。このときどのようになりますか。かんとんに説明しなさい。

()

3 《インゲンマメの成長》 インゲンマメの成長について、次の各問いに答えなさい。

(1) 次の図のA～Eは、インゲンマメの発芽から成長のようすを表しています。



① 図のA～Eのうち、日光が必要な時期はいつごろですか。次から選びなさい。()

ア A～Cの時期 イ C～Eの時期 ウ A～Eの時期 エ B～Eの時期

② 図のA～Eのうち、肥料が必要な時期はいつごろですか。①から選びなさい。()

(2) 日光によくあてて育てたインゲンマメは、はじめのころはどのように育ちますか。次から選びなさい。()

- ア 葉は黄色っぽくなり、くきは太くて短くなる。
- イ 葉は黄色っぽくなり、くきは細くて背たけが高くなる。
- ウ 葉はこい緑色になり、くきは太くて短くなる。
- エ 葉はこい緑色になり、くきは細くて背たけが高くなる。

(3) 関東地方で、インゲンマメのたねを4月のはじめに花だんにまきました。成長して新しいインゲンマメのたねがとれるのは、いつごろですか。次から選びなさい。()

- ア 1か月後の5月ごろ イ 3か月後の7月ごろ
- ウ 5か月後の9月ごろ エ 7か月後の11月ごろ

4 《ダイズの育つ条件》 4つの植木ばちに、ダイズのたねを1つずつまき、子葉が土の上に出そろったとき、次のようにして育ち方のちがいをくらべました。これについて、あとの各問いに答えなさい。

- 植木ばちA…子葉をつみとり、明るいところにおく。
- 植木ばちB…子葉をつみとり、暗いところにおく。
- 植木ばちC…子葉はそのまま、明るいところにおく。
- 植木ばちD…子葉はそのまま、暗いところにおく。

- (1) もっともはやく、背がのびるのはどれですか。A～Dから選びなさい。()
- (2) もっともじょうぶに育つのはどれですか。A～Dから選びなさい。()
- (3) この実験で調べられることがらを、次から2つ選びなさい。()
 - ア 発芽と光の関係 イ 育ち方と光の関係 ウ 発芽と温度の関係
 - エ 育ち方と温度の関係 オ 子葉のはたらき

解 答

《S小5理科》

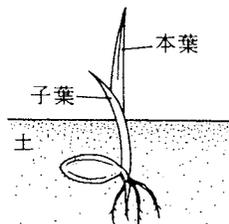
① たねのつくりと発芽

まとめの問題

- ①種皮, はいにゅう ②種皮, はい(順不同), 子葉 ③よう根, はいじく, よう芽
カキの図…上から, 種皮, はいにゅう, 子葉, はいじく, よう根
イネの図…はい
インゲンマメの図…上から, よう芽, はいじく, よう根, 子葉, 種皮, はい
- 2 ①A, B, 水 ②発芽しない, 発芽する, 空気 ③適当な温度, 日光(光)

練習問題

- 1 (1)図1イ 図2ケ (2)図1はいにゅう 図2子葉 (3)ウ, エ, オ (4)カ
[考え方] (1), (2)発芽のときの養分はいにゅうのあるたねにははいにゅうに, はいにゅうのないたねには子葉に入っている。(3)のちにからだに成長する部分はいという。
- 2 (1)でんぶん (2)イ (3)ア
[考え方] (1)でんぶんによウ素液を加えると青むらさき色になる。
- 3 (1)図1 (2)水
- 4 (1)はい (2)イ
(3)ウ
(4)右図



5 イ

- 6 (1)CとD (2)適当な温度 (3)水 (4)イ
(5)BとC (6)3つ

[考え方] (1)調べたい条件以外の条件はすべて同じにしてくらべなければならない。(6)CとDより空気, BとEより水, AとCより適当な温度が必要だということがわかる。

② 植物の成長とかんきょう

まとめの問題

- ①こく, 太く ②長く, うすく(小さく)
図1…左から, 日光, あてた 図2…あてない
- 2 ①太く, 高く, こく ②動物, 分解, 肥料, 図…肥料
- 3 ①A, 日光 ②B, 肥料 ③30℃

練習問題

- 1 (1)B (2)A (3)B (4)森林の土には, 植物や動物の死がいなどが分解された肥料が入っているから。(5)日光, 肥料
- 2 (1)アとイ (2)30℃ (3)イとウ (4)イとエ
(5)ふえ方がはよくなる。
- 3 (1)①イ ②エ (2)ウ (3)イ
[考え方] (1)植物が成長するためには, 発芽のときには必要のなかった日光と肥料も必要である。(2)日光に当たらないと, 葉は黄色っぽくなり, ひよろひよろと育つ。
- 4 (1)D (2)C (3)イ, オ
[考え方] (1)暗いところに置くと, 背たけが高くなるが, くきは細く, ひよろひよろ

している。また、Bのように子葉をつみとると、発芽して少しのあいだ育つための養分が少なくなるので、育ちがさらに悪くなる。(2)明るいとところに置くと、自分で養分をつくれるようになり、背は低いが、くきは太く、じょうぶに育つ。Aは子葉をつみとっているので、本葉が開くまでの間は育ちが悪い。

③ 動物のたんじょう

まとめの問題

- ①くみおき(池), 当たらない ②せびれ, しりびれ(順不同) 図…左から, おす, めす ③25℃, 食べない 図…付着毛
- 2 ①卵子, 精子, 受精
②よう水, へそのお, たいばん
③9, たい児 図…へそのお

練習問題

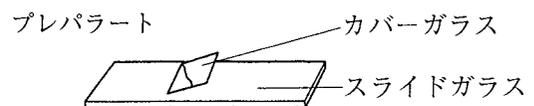
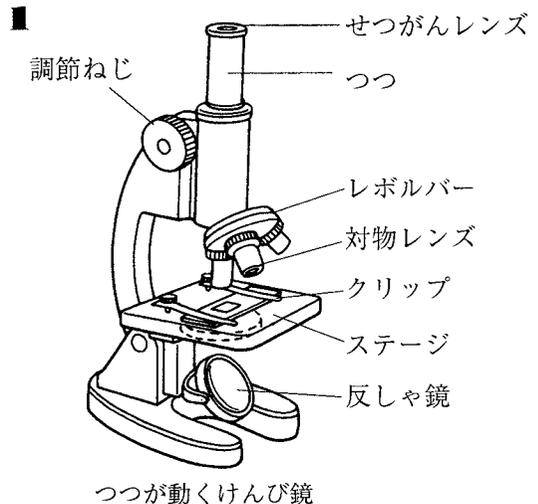
- 1 (1)①B ②せびれに切れこみがある。しりびれが平行四辺形に近い形である。
(2)①A→D→C→B→E ②付着毛 ③栄養分(らん黄) (3)①水道水に入っている消毒薬(塩素)をぬくため ②ウ ③親のメダカがたまごを食べてしまうことがあるから。
(4)ウ (5)ウ (6)エ
[考え方] (2)③イの部分に入っている養分をらん黄といい、それを入れているふくろをらん黄のうという。(4)メダカは、しりびれの前にあるこう門からたまごをうむ。(6)メダカはこきゅうをするとき、口から水をのみこまなければならないので、水をのみこみやすいように水流と逆の方に泳ぐ。
- 2 (1)①ウ ②イ (2)受精 (3)たいばん
(4)へそのお (5)ウ (6)③→②→① (7)ウ

(8)エ

[考え方] (2)母親のからだの中で受精がおこなわれて、新しい生命ができる。受精した卵を受精卵という。(3), (4)たい児と母親は、たいばんとへそのおでつながっている。母親はたい児が育つための養分や酸素をたいばんに送り、たい児はへそのおを通してそれらをうけ取っている。また、いらなくなったものをへそのおを通して母親へわたしている。(5)よう水は、外から加わった力などが直せつたい児に加わらないようにするクッションの役目をしている。(6)③は受精後約4週間, ②は受精後約9週間, ①は受精後約20週間のときに見られる変化。

④ 水中の小さな生き物

まとめの問題



- ①あたらない ②せつがん, 対物
③低, 明るさ ④プレパラート